

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101390
事業所名	グループホームかみさの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、町内会行事には可能な限り参加している。 法人（隣接特養地内）主催で開催される祭りにはホームも協賛し、地域と利用者の交流の場として機能するよう努力している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	奇数月に行政・地域代表（町内会・老人会等）・利用者・家族を招いて開催しており、毎回活発な意見交換が行われている。 質問等に対しては次回の会議で対応策・顛末を示しており、会議の機能が活かされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市担当課へは必要な都度相談を投げかけており、助言を仰いでいる。 運営推進会議には毎回地域包括支援センター職員の参加があり、ホームの実情は伝わっている。 訪問調査時に介護相談員の定期訪問があった。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	年3回「家族会」を開催し、意見・要望を表出できる場を設けている。 約6割の家族が参加しており、多くの質問が寄せられている。 ホーム便りを年4回発行して近況を伝えており、積極的な意見集約を心掛けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○